

# 【 調 査 結 果 】

# I 鳥取県の住みやすさについて

問1 あなたは、鳥取県に対して愛着や誇りを感じていますか。(○は1つ)

～鳥取県に対しての愛着や誇りを感じている人が約7割～

鳥取県に対する愛着や誇りは、「感じている」が45.8%、「少し感じている」が25.2%と、愛着や誇りを感じている人が71.0%と約7割ある。一方、「あまり感じていない」が4.6%、「感じていない」が1.1%と愛着や誇りを感じていない人は、5.7%と1割にも満たない。

3ヶ年(28年度-30年度)を比較してみると、「感じている」、「少し感じている」は28年度から29年度は減少しており、29年度から30年度は横ばいとなっている。

年代別でみると、愛着や誇りを「感じている」、「少し感じている」を合わせた割合は、40歳代が最も低く、50歳代が最も高くなっている。

性・年代別でみると、男性の70歳以上、女性の30歳代が「感じている」「少し感じている」割合が最も高い。

地域別でみると、中部地区が他の地区と比べ、「感じている」「少し感じている」割合が高くなっている。

図1 鳥取県に対しての愛着や誇りについて(n=1,324)

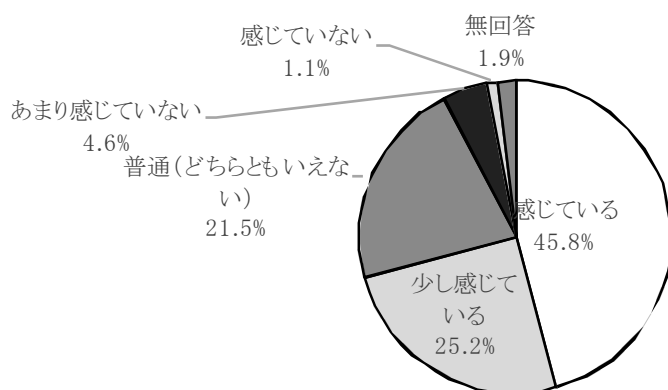


図2 鳥取県に対しての愛着や誇りについて

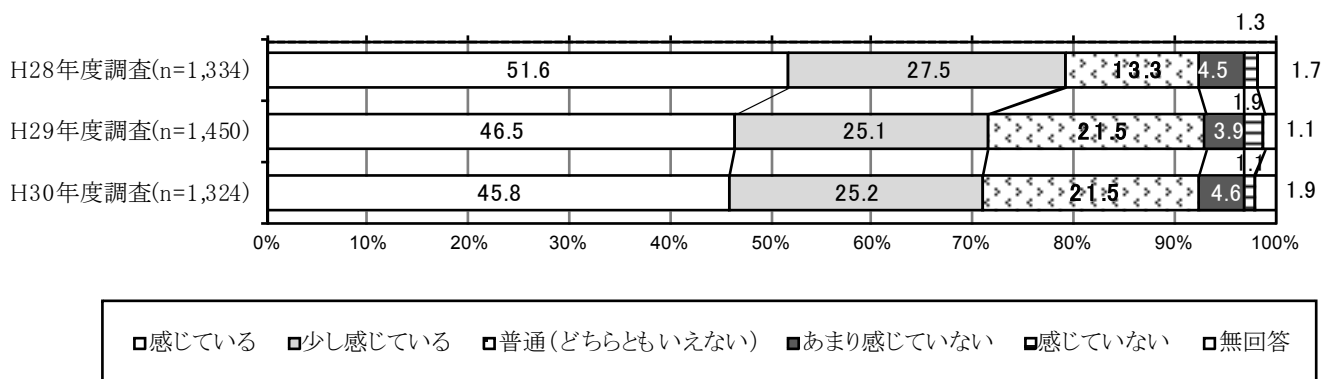
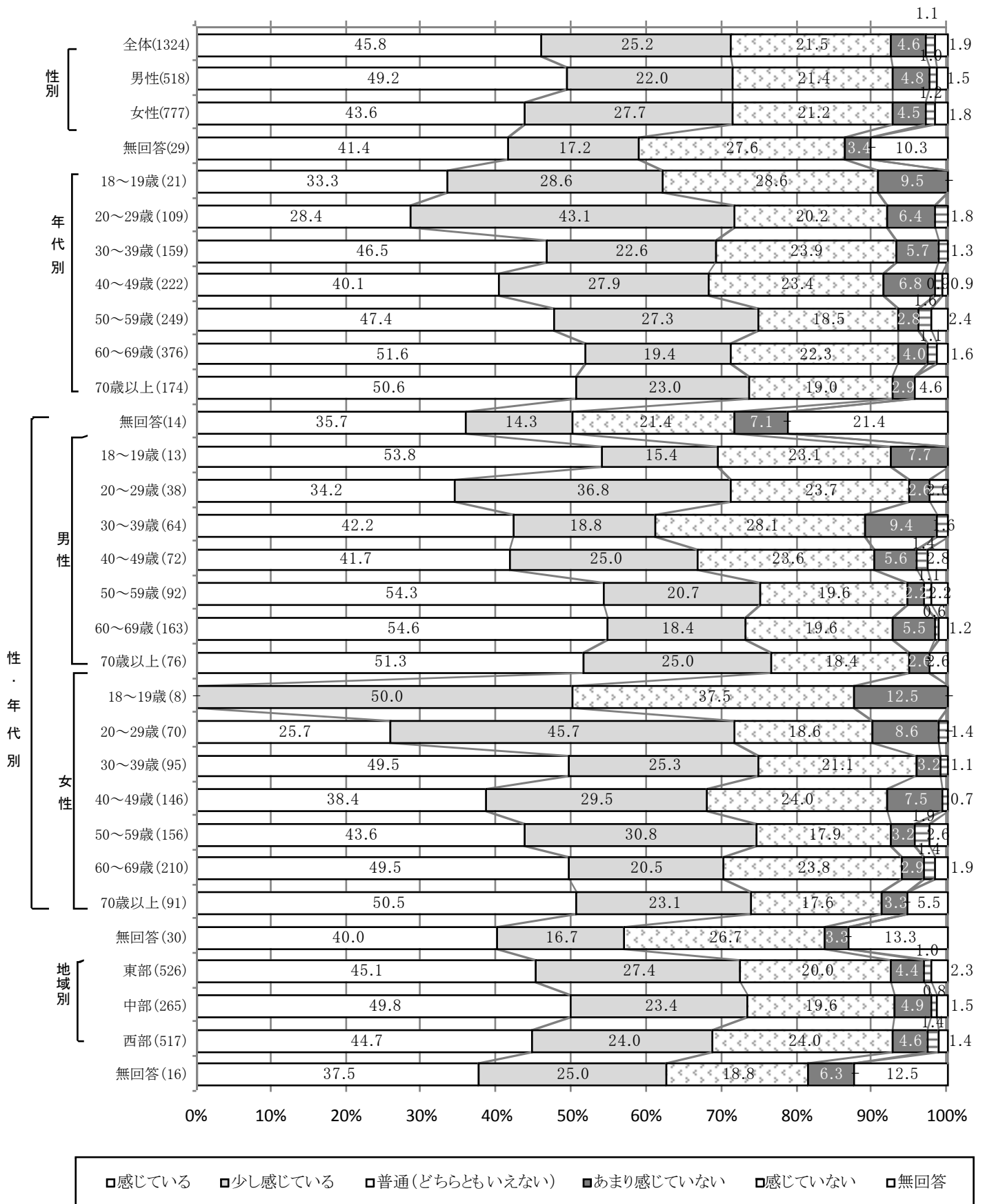


図3 鳥取県に対しての愛着や誇りについて



問2 あなたが、今暮らしている地域の住みやすさを教えてください。(〇は1つ)

～「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」と6割強の人が住みやすいと回答～

今暮らしている地域の住みやすさは、「とても住みやすい」が19.6%、「どちらかという住みやすい」が43.6%と、今住んでいる地域は、住みやすいと答えている人が63.2%と約6割強ある。一方、「どちらかという住みにくい」が7.5%、「住みにくい」が2.0%と、住みにくいと答える人は9.5%と1割弱となっている。

3ヶ年(28年度-30年度)を比較してみると、「とても住みやすい」、「どちらかという住みやすい」は28年度から29年度は減少しており、29年度から30年度は横ばいとなっている。

年代別でみると、「とても住みやすい」「どちらかという住みやすい」を合わせると、30歳代が最も高い。

性・年代別でみると、「とても住みやすい」、「どちらかという住みやすい」を合わせると、男性、女性共に30歳代が最も高くなっている。

地域別でみると、「とても住みやすい」、「どちらかという住みやすい」を合わせると、西部地区が他の地域に比較して割合が最も高い。

図4 今暮らしている地域の住みやすさ(n=1,324)

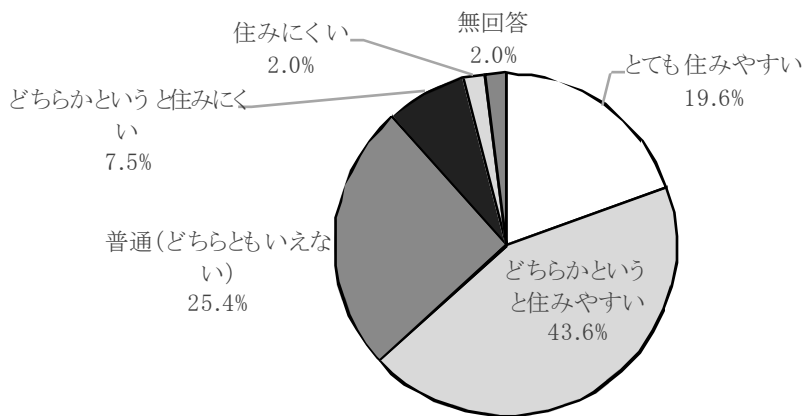


図5 暮らしている地域の住みやすさ

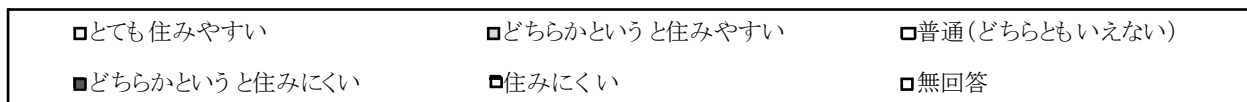
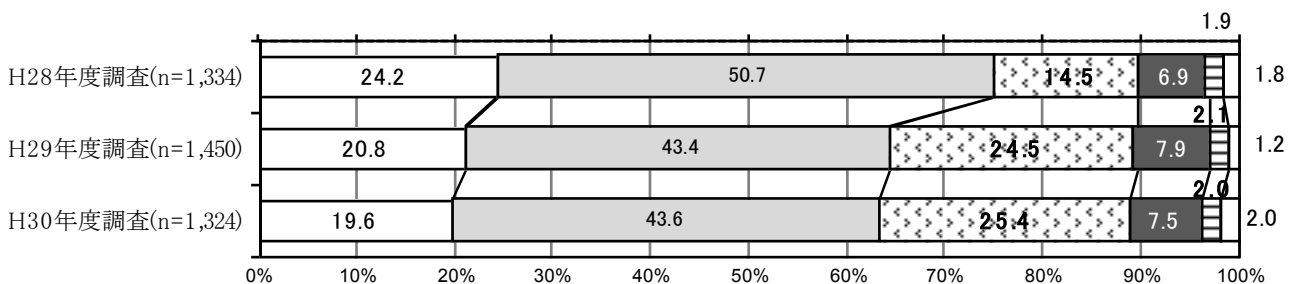
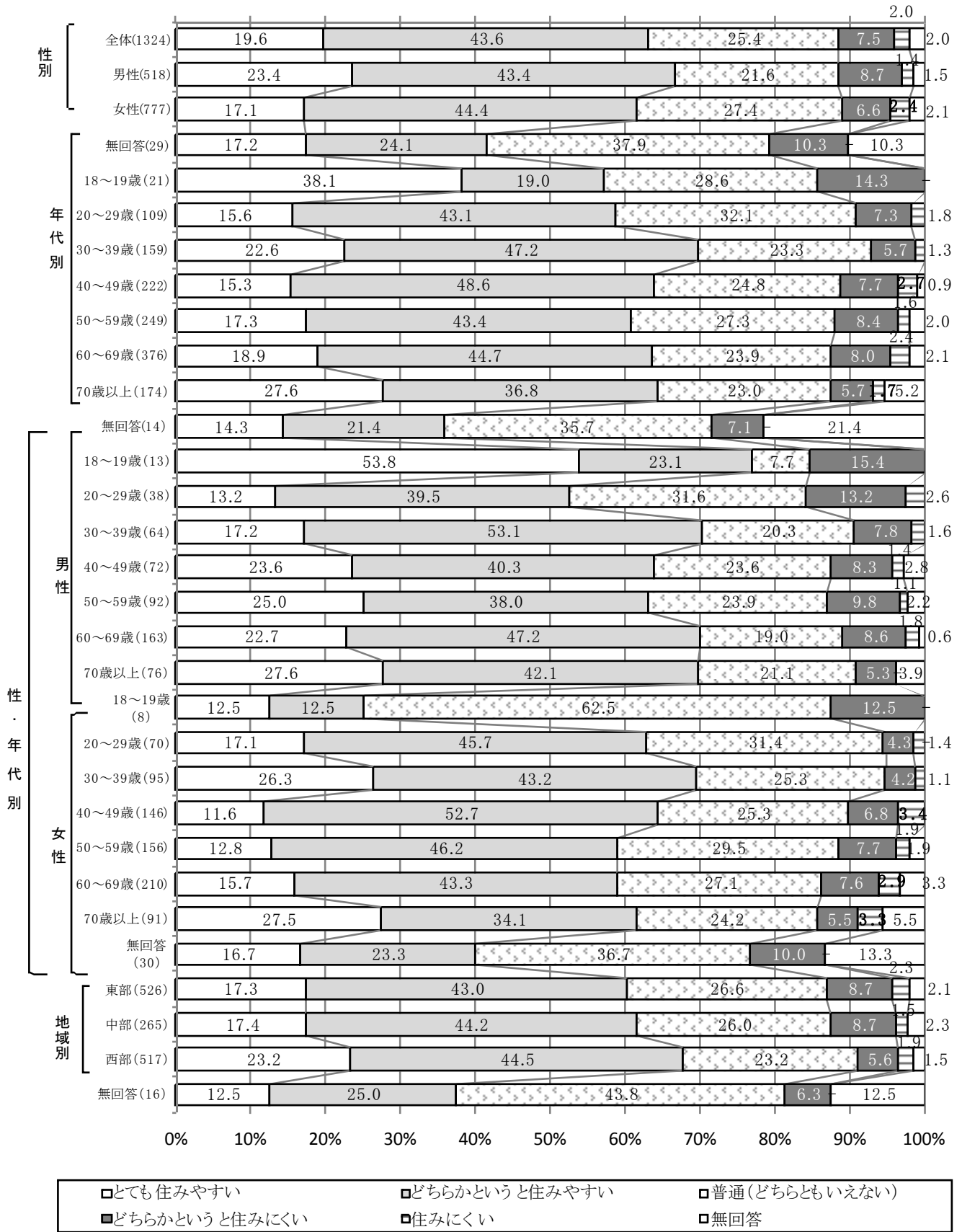


図6 今暮らしている地域の住みやすさ



問3 あなたがいま、鳥取県内に暮らしていて、次の項目(設問)についてどう思われますか、項目ごとに表中のいずれかに○を記入してください。

～「豊かな自然環境に恵まれている」と感じている人が約9割～

鳥取県内に暮らしていて良く感じる(そう思う)項目は、上位項目では「豊かな自然環境に恵まれている」が89.4%と最も割合が高く、次いで「地域の治安が良いと感じている」が63.2%、「住んでいる住民(県民)が親切である」が55.1%、「地域での人と人とのつながりがある」が53.2%と続き、自然、治安、人とのつながりの面を鳥取県内に暮らす良い面として答えている。

一方、鳥取県内に暮らしていて良いと感じない(そう思わない)項目は、上位項目では「生活するにあたり、公共交通機関が整っている」が56.3%で最も割合が高く、次いで「地域の防災組織が整っている」が18.4%、「ストレスなく日常生活を送ることができている」が16.5%、と続いている。

3ヶ年(28-30年度)を比較してみると、良く感じる(そう思う)項目は、「子育て支援が充実している(29年度比:2.0ポイント増加)」、「地域の治安が良いと感じている(29年度比:1.6ポイント増加)」、「生活するにあたり、公共交通機関が整っている(29年度比:1.3ポイント増加)」、「医療や介護の体制が充実している(29年度比:1.2ポイント増加)」、「子どもの教育環境が充実している(29年度比:0.7ポイント増加)」が28年度-29年度は減少していたものの、30年度は増加回復している。

一方、「住んでいる住民(県民)が親切である(29年度比:3.0ポイント減少)」、「地域の防災組織が整っている(29年度比:3.0ポイント減少)」、「ストレスなく日常生活を送ることができている(29年度比:1.9ポイント減少)」、「地域での人と人とのつながりがある(29年度比:1.6ポイント減少)」は3ヶ年で減少傾向となっている。「豊かな自然環境に恵まれている」は高い数値を維持し横ばいである。

図7 鳥取県内の暮らしについて(n=1,324)

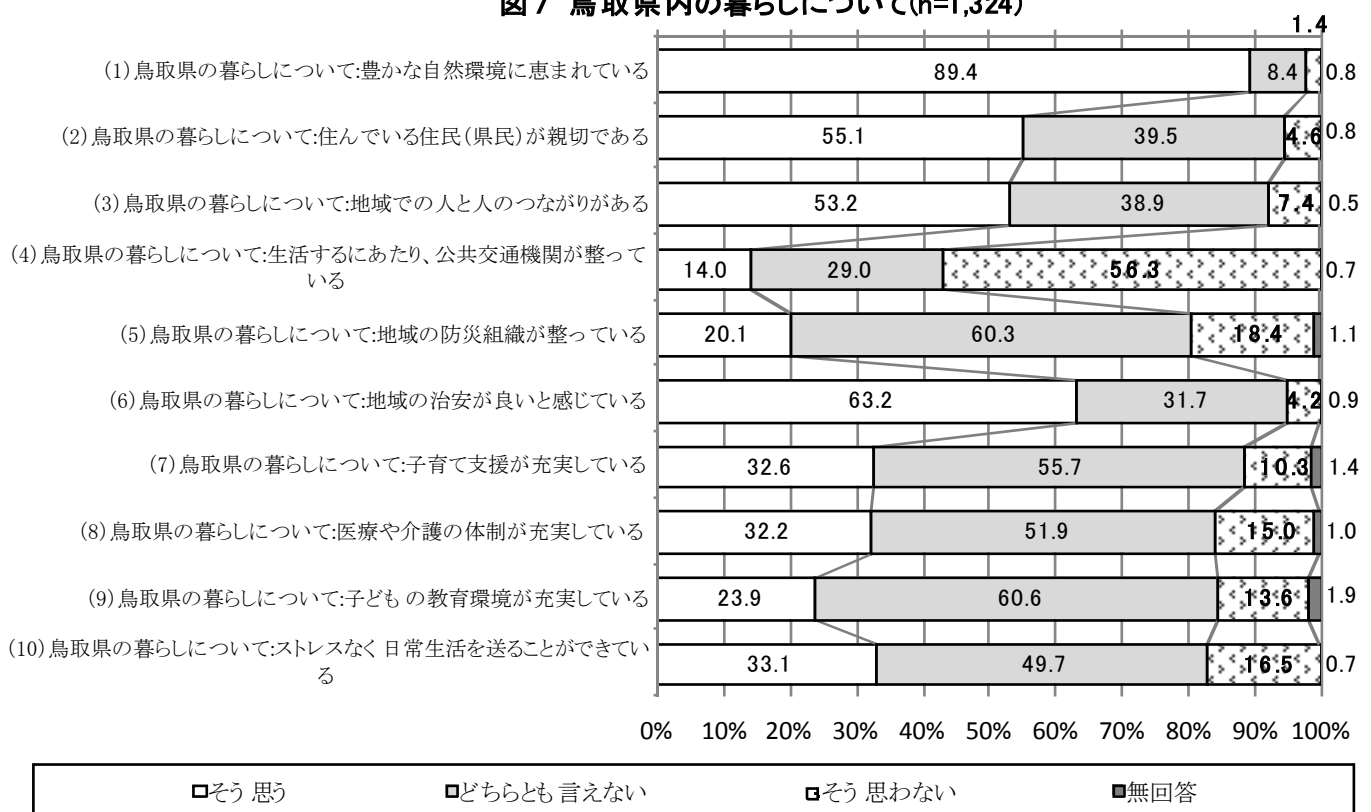


図8 鳥取県内の暮らしについて

